



薬学生が実習に来ました! Part I

8月20日(月)松山大学4年生の薬学生さんが生協病院 薬剤科に実習に来ました。何度も実習に来てくれている学生さんです。

午後から半日の実習でした。まずは注射・内服の調剤です。戸惑うこともありましたが、一生懸命してくれました。以前実習で調剤は経験したので、今回は「服薬指導」を主にしてもらいました。患者さんのお部屋に行く前にカルテチェックをし、入院目的など患者情報を読み取ってもらいました。そして処方薬を1つずつ一緒に確認し、その後、服薬指導に同行、見学しました。

今回は、国家試験の出題項目を意識したものから、臨床現場で学ぶようなことまで、実習することができました。

文 薬剤師 二宮

<学生の感想>

- ・服薬指導では、患者さんの質問に答えているところを見てすごいなと思いました。
- ・実際に処方されている薬を青本などを使って学ぶ事ができてよかったです。
- ・薬の処方も何度やらせてもらっても規格など、注意しないといけないことが、たくさんでいつもいい経験になっています。



第19回 薬害根絶デー

・・・薬害根絶デーに参加して・・・

1日目は前夜集会ということで、文京区民センターに大勢の方が集まり、実際にHPVワクチンの薬害を受けた方のお話を聞くことができました。薬害については学生時代に勉強はしましたが、実際の被害者のお話を聞いたことは無かったので初めてこのようなお話を聞き、自分が思っていたよりもっと重篤な被害であるとともにそれがどれほどその被害者のその後の人生に大きく関わっていたか、どんなに辛い思いをしたか、とても身にしみるお話でした。

2日目は学習講演があり、HPVワクチンができた経緯やワクチンの原理など、医学的な話から始まり、薬害まで繋げてくれて、とてもわかりやすい講演でした。

報告 薬剤師 二宮

19年前の8月24日
厚生省(当時)は薬害エイズを放置し
薬害を繰り返さないことを誓いました。
しかし、今なお新たな薬害が生まれ、
適切な救済を待つ被害者が大勢います。

「薬害根絶デー」は、
薬害の根絶と
迅速な救済を願い、
被害者と市民が
一つになろうと
訴えていく日です。

薬害根絶デー実行委員会
啓発のお願い
薬害根絶デー実行委員会に、薬害
で苦しむ人々の救済と再発防止を
願い、被害者の声援を広く呼び
寄ってほしい。
私たちと一緒に、伝える活動
をしませんか?

●カンパにご協力ください●
お申し込み先: 薬害根絶デー実行委員会
〒403-3589
東京都千代田区千代田 403-3589
東京薬科大学 薬学部 薬害根絶デー実行委員会
〒403-3589 東京都千代田区千代田 403-3589

Facebookにて情報発信中!
お問い合わせ
yakugakonozetu@gmail.com